学校番号	３１８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語コミュニケーションⅠ	3	第１学年	MY WAY English Communication Ⅰ（三省堂）・WORKBOOK Advanced（三省堂）・LEAP Basic（数研出版）・Reading Core 1（啓隆社）・Listening Laboratory Basic β（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠは「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習することが大切です。
　常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習のひとつです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いてる人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要 をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、必要な情報などをとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞こうとすることができる。	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などを意識しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、考えなどについて、意見の交換をしたりすることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話そうとすることができる。	・学んだ英語を用いて自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話そうとすることができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、考えなどについて、意見を簡潔に書くことができる。 ・学んだ文法や表現を正しく用いて文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文法に加えて語彙や表現など用法や意味を理解しているか。 ・学習した社会的・文化的な内容について、簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり、自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信したりする技能を身につけているか。	・社会的・文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、内容の要点を捉えているか。 ・聞いたり読んだりして理解した内容を学習した文法や表現、簡単な語句を用いて、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしているか。	・社会的・文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、主体的に理解しようとしているか。 ・主体的に英語を用いながら自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、文章を書こうとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 “Fonts and Communication” Lesson2 “Beavers: Eco-Friendly Animals”	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 「助動詞」「to＋不定詞」「動名詞」「間接疑問文」の表現を理解する。 b: 人物の説明やそのエピソードを聞いて、その内容を理解する。 c: ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取る。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: 「現在形･過去形/進行形/ SVO(O=that 節)/ 助動詞 / 受け身 / 助動詞のついた受け身」を用いた表現を理解する。 b 人物の説明やそのエピソードを読み、その内容や含まれるメッセージを読み取る。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続ける。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話する。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり)	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	
		書くこと	a: 「現在形・過去形/進行形/ SVO(O=that 節)/ 助動詞 / 受け身 / 助動詞のついた受け身」の使い方を身につけている。 b: 学んだ語句や文法を適切に用いて簡単な英文を書ける。	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	中間考査			
	Lesson3 “Alternative Foods” Lesson4 “Messages from Winnie-the-Pooh”	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 「動名詞 / to 不定詞の名詞的用法・副詞的用法 / to 不定詞の形容詞的用法/現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了形」の表現を理解する。 b: 社会的な話題（環境問題等）、人物の説明やエピソードを聞いて、その内容を理解する。 c: ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取る。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: 「後置修飾」「現在完了形」「関係代名詞」「過去完了形」」を用いた表現を理解する。 b: 社会的な話題（環境問題等）、人物の説明やエピソードを読んで、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続ける。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話する。 c: 学んだエピソードや言説について自分なりの意見や感想を簡単な英語で発表する。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり)	c: 学んだエピソードや言説について、ペアやグループで話し合う。	
		書くこと	a: 「動名詞 / to 不定詞の名詞的用法・副詞的用法 / to 不定詞の形容詞的用法/現在完了形 / 現在完了進行形 / 過去完了形」の使い方を身につけている。 b: 学んだ語句や文法を適切に用いて簡単な英文を書ける。 c: 学んだエピソードや言説についてペアやグループで話し合い、自分なりの意見や感想を簡単な英語でまとめる。	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	期末考査			
2学期	Lesson5 “Endangered Languages” Lesson6 “Musicians of the Metro”	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 「関係代名詞(主格) / 関係代名詞(目的格) / 関係代名詞 what / It is ... to 不定詞/現在分詞の形容詞的用法 / 過去分詞の形容詞的用法 / 分詞構文」の表現を理解する。 b: 世界遺産や SDGs の説明を聞いて、その内容を理解する。 c: ペア･ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取る。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a:「使役動詞」「節を導く形式主語 it」「関係代名詞 what」「強調構文 It is …that ~」を用いた表現を理解する。 b: 世界遺産や SDGs の説明を読んで、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続ける。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話する。 c: 世界遺産の説明や SDGs に関するアイデアや意見を簡単な英語を用いてすることができる。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価

		書くこと	a:「関係代名詞(主格) / 関係代名詞(目的格) / 関係代名詞 what / It is ... to 不定詞/現在分詞の形容詞的用法 / 過去分詞の形容詞的用法 / 分詞構文」の使い方を身につけている。 b: 学んだ語句や文法を適切に用いて簡単な英文を書ける。 c: 世界遺産の説明や SDGs に関するアイデアや意見を簡単な英語でまとめる。	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	中間考査			
	Lesson7 “A Wheelchair Traveler” Lesson8 “The Progress of Keys”	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 「関係代名詞の非制限用法」「関係副詞」「仮定法過去」「仮定法過去完了」の表現を理解する。 b: 社会的な話題（学校や地域をよくするために必要なこと等）に関する英文を聞いて、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取る。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a:「関係副詞 where / 関係副詞 when /関係副詞 why / 比較級・最上級/条件を表す if 節 / 仮定法過去 /I wish ~ / as if ~」を用いた表現を理解する。 b: 社会的な話題（学校や地域をよくするために必要なこと等）に関する英文を読んで、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続ける。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話する。 c: 学んだトピックや問題について、自分なりの意見やアイデアを発表する。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり)	c: 学んだトピックや問題についてペアやグループで話し合う。	
		書くこと	a: 「関係副詞 where / 関係副詞 when /関係副詞 why / 比較級・最上級/条件を表す if 節 / 仮定法過去 /I wish ~ / as if ~」の使い方を身につけている。 b: 学んだ語句や文法を適切に用いて簡単な英文を書ける。	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	期末考査			
3 学期	Lesson9 “Kadono Eiko and the Power of Imagination” Lesson10 “Toward a Sustainable World”	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 「SVO1O2(O2=how to~) / SVO＋to 不定詞/ SVOC(C=動詞の原形) / SVOC(C=現在分詞)」の表現 を理解する。 b: 社会的な話題（環境問題等）、人物の説明やエピソードを聞いて、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取る。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a:「知覚動詞」「分詞構文」「前置詞+関係代名詞」「完了進行形」の表現を理解する。 b: 社会的な話題（環境問題等）、人物の説明やエピソードを読んで、その内容を理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続ける。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話する。 c: 学んだエピソードや言説について自分なりの意見や感想を簡単な英語で発表する。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり)	c: 学んだエピソードや言説についてペアやグループで話し合う。	
		書くこと	a:「SVO1O2(O2=how to~) / SVO＋to 不定詞/ SVOC(C=動詞の原形) / SVOC(C=現在分詞)」の使い方を身につけている。 b: 学んだ語句や文法を適切に用いて簡単な英文を書ける	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度